

第33回鹿児島県消防操法大会

城川内分団が優勝（小型ポンプ）

本町初の全国大会出場へ

8月24日、第33回鹿児島県消防操法大会が、鹿児島県消防学校で開催されました。

大会には、8月5日に行われた出水支部消防操法大会でポンプ車の部と小型ポンプの部でダブル優勝した長島町消防団城川内分団が出場しました。

大会では、県内の11支部の各予選を勝ち抜いた消防団が迅速で正確な操法技術を競いました。

会場に緊張感が漂う中、城川内分団の選手らは長島町の代表として、堂々とした操法を披露しました。

小型ポンプの部では、県大会で3大会ぶりに見事優勝し、ポンプ車の部も4位入賞となり、2チームとも好成績を収めました。

小型ポンプの部は、10月19日に富山県富山市で開催される全国消防操法大会に出場します。本町の消防団は初の全国大会出場です。

城川内分団の竹山隆二分団長は「応援して頂いた集落のかた

や家族の力はもちろんのこと、団員全員がそれぞれ自分の役割を確実にこなし、一致団結して操法に取り組んだ結果、優勝をつかむことができた」と喜んで話しました。

小型ポンプの部の指揮者、宮内也寸志さんは「優勝することができたのは、支えてくれた家族、集落、職場の皆さんのおかげ。全国制覇目指して、さらに精進したい」と抱負を語りました。

今回、出場した選手は次のとおりです。

【ポンプ車の部】

〔指揮者〕 坂元 大輔

〔1番員〕 佐々木優翠

〔2番員〕 大堂 丈夫

〔3番員〕 飯尾 裕樹

〔4番員〕 福永 宗寛

【小型ポンプの部】

〔指揮者〕 宮内也寸志

〔1番員〕 小牛尾勇介

〔2番員〕 増田 翔太

〔3番員〕 飯尾 翔吾



↑ 出場した選手と町関係者



↑ 小型ポンプの部で見事優勝した選手ら



↑ ポンプ車の部で4位入賞した選手ら